

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	0173800582		
法人名	有限会社ライフケア		
事業所名	グループホームひまわり		
所在地	日高郡新ひだか町静内旭町1丁目30番29号		
自己評価作成日	令和5年2月8日	評価結果市町村受理日	令和5年3月27日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度の公表センターページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/01/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=0173800582-00&ServiceCd=320
-------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	運営推進委員(新ひだか町保健福祉部健康推進課包括支援グループ・新ひだか町地域包括支援センター)
所在地	日高郡新ひだか町静内緑町4丁目5番1号
訪問調査日	令和5年2月17日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

経営者・管理職の一新により各理念と方針を改めました。また、職員も一丸となってマニュアルや各種記録等を実行性や持続性のある内容に改善することができました。多くの方々のご協力を得て短期利用や面会、認知症カフェも実施できるようになりました。立地としても新ひだか町の地域医療を担う医療機関と隣接しており、安心して生活して頂きながら看取り介護を行うことができています。

私たちが大切にしていることは、最期まで『人間』を『人間』として想い、愛することです。「介護者から入居者になるまでお世話になるね」と言える程、自分が望む介護を自分の力で実現しようという情熱や責任感のある職員が多くなります。人手不足と言われる中でも他施設や基準より多くの職員を配置し、日中の活動や手作りの食事を重視することで健康や生活の質を維持・向上できています。それは本人や家族の言葉だけでなく、入居すると健康や歩行の状態が向上したり、ご逝去される数時間前まで普段と変わらずに生活したりしていることから証明できます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

1) 経営の基本事項(環境、設備等の機能性、至便性等)： 静かな住宅地にあり、近隣に複数の医療機関があり、安心して生活を送れる環境が整えられている。R4年度に建物の増築を行い、ショートステイサービスの利用を開始しており、地域ニーズに対応した取り組みを実施している。コロナ禍において、入居者様と家族との面会が限定的な中、面会室を新設して実施できるよう工夫している。

2) 職員の介護の姿勢・態度： 職員は法人理念の下、利用者本位の支援となるよう、状態等をよく観察し、迅速に情報共有を行い、管理者の判断の下、個々に配慮した適切な介護支援に努めている。また、家族等の関係について、良好な関係維持に努め、意見や情報共有を行い、適切な介護支援に努めている。

3) 運営推進会議開催状況： コロナ禍において、書面形式により定例開催、直近は一部集合形式で開催し運営状況の報告と理解を図っている。議事録について家族送付、所内掲出に努めている。

4) 地域組織・機関との連携： 自治会や関係機関との連携を図り、ともに利用者の安全・安心を心がけている。また外部研修参加に努め、職員の資質向上を図っている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します					
項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23.24.25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目: 9.10.19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18.38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目: 2.20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目: 36.37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目: 11.12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目: 30.31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目: 28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			